



世界農業遺産
「清流長良川の鮎」
認定10周年記念事業

清流長良川の未来を考える

鮎パーク改革構想

佐藤風馬、宮嶋幸太郎、渡邊紗蘭 生駒葵 勝野詞葉

現在の課題



- 交通アクセスの悪さ：車なしでは行きにくい

-  認知度の低さ：若年層への情報発信が不足

- 若者向けコンテンツの不足：SNS映えする体験の不足

- 夜間の活用の不足：夕方で閉園してしまう

- 夏以降の利用の不足：特に秋・冬は利用者が激減

提案Ⅰ：アクセス改善と学生向けツアー企画

期間限定の直行バスの企画

送迎付き
日帰りバスツアー

現地体験＋魅力発見



学生証提示で乗車料金割引
🐟 あゆパーク入園料割引

バスツアー企画メリット・デメリット

メリット

- ・物理的なハードルの解消
- ・体験価値の向上
- ・情報発信効果



課題・ 改善点

- ・＜コスト・運営面＞
 - 自治体や大学との連携、補助金の活用
- ・＜集客・PR＞
 - 大学構内での告知、SNS広告の活用
- ・＜継続性の確保＞
 - 定期的な開催、内容の工夫

提案2：SNSフォトコンテストによる魅力発信

Instagramフォトコンテストの開催

あゆパークや長良川の美しい風景、体験の写真をテーマにしたInstagramフォトコンテストを開催します。

優秀作品には地元の特産品（鮎や加工食品、伝統工芸品など）を賞品として贈呈します。

メリット

視覚的な拡散力（美しい風景写真はSNS上で注目を集めやすい）

来訪動機の創出（「映える写真を撮りたい」という動機）

地域愛着・参加意識の向上（地域の魅力再発見）

低コスト・高効率（参加者自身がコンテンツを作成）



投稿写真はあゆパーク公式SNSでリポストしたり、館内やホームページで展示・紹介したりして二次活用

提案3：芝生の利用（アクティビティ＆長良川ロード）

広大な自然の風景を活用したアクティビティ

景観を残したまま、大学生でも楽しめるアクティビティ！

体を動かして、非日常体験を味わう！

写真映えもするから、若者の呼び込みにも効果大！



長良川ロード

活用されていなかった芝生をかわいい道に変化！

飾りを長良川になごりがあるものにして、文化の広告にも！

夜にはライトアップすることで、昼とは違う様子を演出！



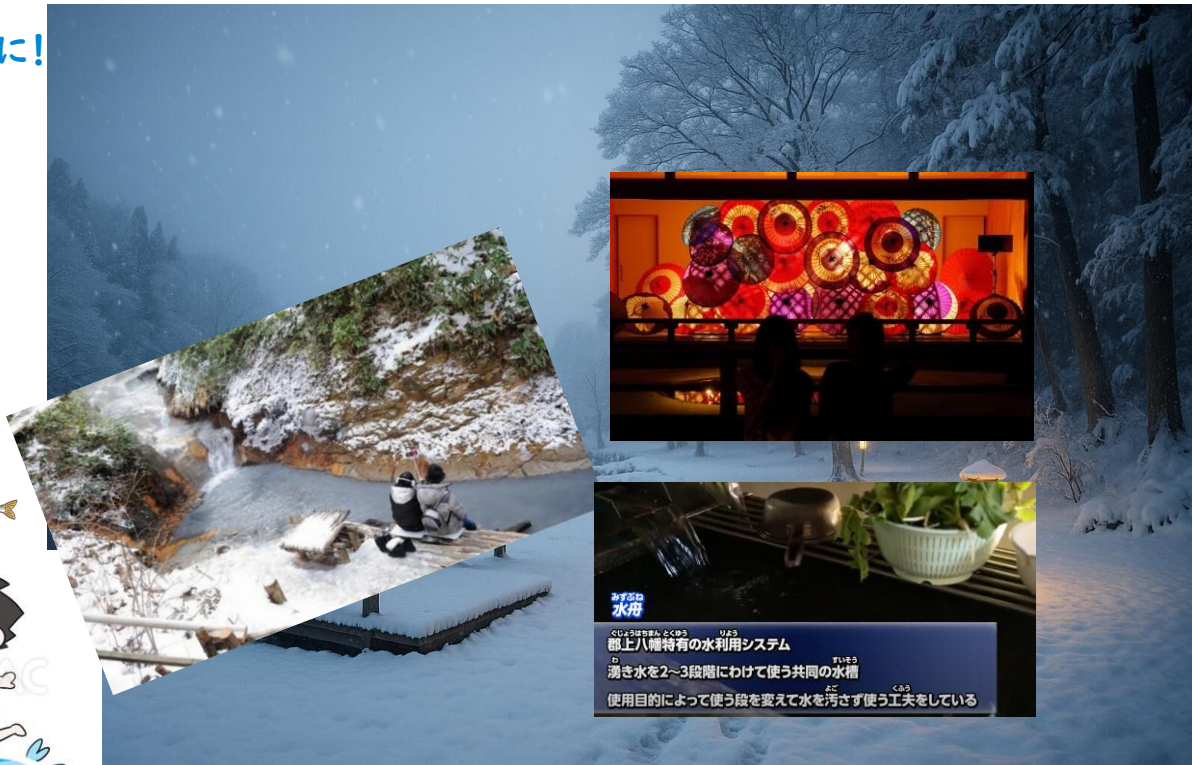
提案4: 冬でも楽しめる施設を作る

活用されていない冬を楽しめるように!

足湯を作って、景観を活かしつつ、
寒い冬を乗り越えられるように!

長良川の水を利用して、
長良川の綺麗さを伝える!

水舟を利用した足湯や、
野菜や果物、飲み物を売るのもアリ!





友釣りのルアー化導入を積極的に推進

本体験プログラムでは **大学生と20～30代社会人** という次代を担う若者層に焦点を当て、清流長良川あゆパークを舞台に鮎友釣り文化の新たな扉を開きます

友釣りのルアー化 は、伝統の心髄を残しつつ誰もが手軽に挑戦できる革新的手法であり、初心者でも「釣れた!」という感動体験を得やすくすることで、鮎釣りへの入口を大きく広げます。

「たかが友釣り、されど友釣り」の世界に若い力を呼び込むことで、清流長良川の鮎文化は未来へ力強く受け継がれていくはずです。

本プログラムがその一助となり **長良川に再び若者たちの笑顔と歓声が溢れる** ことを願います

地域関係者との連携策

👍 賛成・期待の声

鮎釣り人口の裾野拡大
につながる

遊漁券（入漁証）の売上

地域活性化PRになる

👎 反対・懸念の声

オトリ鮎が売れなくなる
懸念

マナーを守らない釣り人増加
の恐れ

「伝統に反する」との感情的
反対

🤝 連携と対策の方向性

プログラム参加費の一部を **漁協に還元** する仕組み

漁協監修のルールブックと **マナー教育の徹底**

ベテラン釣り師に名誉ガイドとして参加依頼

期間限定・試験的な実証イベントとして提案



理想的な実施体制



充実した設備と環境整備

専用エリアの **仮設栈橋・デッキ設置**

日除けテントや休憩用ベンチの配置

清潔な更衣室・温水シャワー設備



最新の道具と豊富なレンタルギア

最新モデルの鮎ルアー専用ロッド を用意

サイズ適合したライフジャケット、ウェダー

各種ルアーを状況に合わせて選択可能



専門スタッフと万全のサポート体制

参加者5人に対し **1人以上のガイド** を配置

安全管理のためライフセーバー資格保持者を常駐

漁協や地元消防と連携した緊急時マニュアル



引用: 有限会社 向島テック | 鮎釣り用ルアー テリトリーアタック

まとめ

あゆパークの利用者（特に若年層）を増やすため、**アクセス改善**という大前提の課題をカバーしつつ**SNS発信策や夜間イベント、映えスポット設置**などソフト・ハード両面から魅力を高める施策を提案しました。



アクセス改善と学生向けツアー企画




SNSフォトコンテストによる魅力発信



夜間ライトアップ&キャンプイベント



芝生広場の景観アクティビティ充実

世界農業遺産の価値発信拠点という側面を活かしながら、**SNS 若者の視点でアップデートを図るこれらの施策**によって、
 あゆパークが学生たちにとって
身近で魅力的な里川体験の場となることを期待しています。



15匹